

吉野瀬川放水路事業概要
 事業箇所：越前市家久町
 事業期間：昭和57年度～平成29年度
 総事業費：約108億円
 事業延長：1,020m

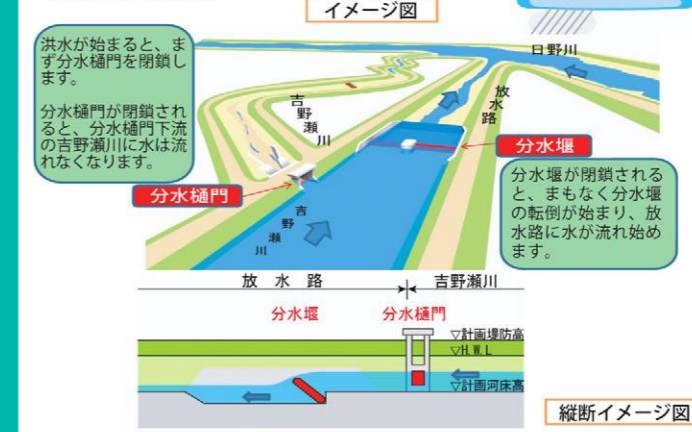
放水路のしくみ

放水路は、吉野瀬川現川との分岐点に分水堰を設け流水を調整します。
 洪水時は、分水樋門を閉めて分水堰を転倒させることにより、すべての水を放水路に流すこととしています。
 平常時は、沿川の用排水処理などを維持しながら従来の河川環境の保全のため、これまでどおり吉野瀬川現川に通水させることとしています。

河川等利用者への周知

分水堰が転倒を始めると放水路内と日野川合流部で急激な水位上昇があります。大変危険ですので、降雨時は直ちに河川外へ避難してください。

①洪水初期



①平常時



③洪水時



放水路の効果

洪水を放水路に流すことにより、越前市家久町(船岡等)をはじめ鯖江市南西地域の浸水被害が軽減されます。また、放水路上流では河川の水位低下が期待されます。

